

一般質問通告書

佐野市議会議長様

平成 30年 2月 19日	受理者印
午前 10時30分受理	
午後	

議会名	平成30年第1回 佐野市議会定例会		
発言者	議席番号 16番 氏名 鈴木靖宏		
答弁を求める者（選択してください）	市長・副市長・教育長・担当部局長		
質問方法（いずれかを選択してください）	一問一答・一括質問一括答弁		
大項目（質問項目） 中項目（質問細目）	小項目（具体的な質問内容）		
1. 今後の保育園整備と子育て支援について (1) 佐野市保育所整備運営計画の見直しの進捗状況について	<p>① 子どもの人数と保育ニーズの分析はどの様な方法を用いているのか聞きたい。</p> <p>② 市外からの保育ニーズの収集方法はどの様に行っているのか聞いたい。</p> <p>③ 定住促進が今後のキーワードになっているが、保育ニーズとの関連性について当局の考え方を聞きたい。</p> <p>④ 民設民営の方向性で保育所施設整備が進められているが、建設地の選定や施設規模、運営方法などの考え方を聞きたい。</p>		
(2) 事業所内保育施設の支援について	<p>① 佐野市内の事業所内保育施設の箇所数と運営状況を聞きたい。</p> <p>② 現在佐野市が行っている事業所内保育施設への支援状況を聞きたい。</p> <p>③ 佐野市内の工業団地及び産業団地内に共同運営の保育施設の設置を提案するが、当局の支援や参画などの考え方を聞きたい。</p>		

<p>(3) 仮称) 在宅子育て応援奨励金制度の創設について</p> <p>2. 中小企業・小規模事業者への支援について</p> <p>(1) 市内中小企業・小規模事業者に対する支援策について</p> <p>(2) 中小企業・小規模事業者への中小企業診断士の派遣について</p>	<p>① 現在、保育施設などに入れない「待機児童」や「保留児童」の問題解消策は国を挙げて行っている状況であるが、自宅で子育て中の保護者には無策(保育運営費・市負担分：佐野市立8万円、私立3万2千円、在宅は助成なし)と感じる。こどもの街宣言をしている佐野市が率先して取り組む事と考えるが、当局の考え方を聞きたい。</p> <p>① 市内企業の増改築に伴う助成について、どの様な内容に重点項目を置いているのか聞きたい。</p> <p>② 市内中小企業・小規模事業者への職員による佐野市の重点施策や支援等、説明のための企業訪問はどの様に行っているのか聞きたい。</p> <p>③ 佐野市中小企業振興条例が全廃され、佐野市中小企業及び小規模企業振興条例を制定するようだが、新しい企業支援策等は考えているのか聞きたい。</p> <p>① 小規模事業者では、金融機関の情報収集や国県市が設定した補助金や助成金などの情報収集が不得手であるため申請などができない状況であり、中小企業診断士を派遣することにより、基盤が安定した企業を目指せるなど、雇用の確保や生産性の向上等利益が確保できると考える。中小企業診断士派遣費用の一部を支援する政策を提案するが、当局の考え方を聞きたい。</p>
---	--